



飛翔

1学期終業式号 (HPのみ)

教育目標 心も体も元気な子ども
熱心に取り組む子ども
思いやりのある子ども

家庭・地域と学校を結ぶ大塚小だより

令和6年7月26日 文責：校長

1学期終業式 校長式辞

木村 浩登

昨夜の大雨で、ゆっくりと眠れなかった人もいるのではないのでしょうか。大塚地区内では他屋町に雷が落ちて火事になった家があったり、西大塚を流れる沼田川も警戒レベル4相当まで水位があがったりしました。庄内地方や最上地方にいたっては、今現在、学校が避難所になっているところもあります。被害状況が心配される中ですが、こうしてみなさんと一緒に終業式を迎えることができることを幸いに思います。

さて、いよいよ今日で一学期が終業します。皆さんにとって、一学期は長かったですか、短かったですか。風邪をひいたり、お家の都合で学校を休んだりした人もいますが、ほとんどの人が一学期76日、元気に登校することができたことを大変うれしく思います。

今日の終業式では、2つのことをお話します。一つは「一学期のみなさんの様子について」もう一つは「夏休みにがんばってほしいことについて」です。

それでは、まずは1つ目です。これは、みなさんに一学期の振り返りをしてもらったときに、「はい」と答えた人数です。どんな質問だったと思いますか。これは、学校に来るのが楽しかったと答えた人の数です。66人って多いのかな？少ないのかな？大塚小学校には79人の子どもがいます。もっと人数が多い学校もあれば、少ない学校もあるので、そんなときに割合で比べたりします。すると、大塚小学校の子どもの83%が学校に来るのが楽しいと思ってくれたのがわかりました。これは100点のテストで83点とったという意味です。校長先生は、まだまだ満足していません。みんなが、学校は楽しいなと思ってくれるように頑張りたいと思います。そのために、担任の先生も頑張ります、お家の人も頑張ります、地域の方もがんばります。でも、それだけではだめなんです。何より一番大事なのは、君たち自身が、自分で頑張ることなのです。

5年生 須貝舞花さんの三行詩

メディアより 楽しくあったかい 団らんご飯

3年生 平田来聖くんの三行詩

毎朝のすぶりは ぼくにとっての目覚まし時計

2年生 齋藤徳一くんの三行詩

「ありがとう」「どういたしまして」 ころころが
つながる素敵な言葉をかわそうよ



令和6年度大塚地区教育後援会三行詩コンクール優秀作品

これらの詩には、早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムを作ること。授業を真剣に聞き、自分の考えを堂々と話し、遊びと勉強や運動のバランスをとること。そして、人に迷惑をかけない、友達的心や体を傷つけるような行いはしないこと。そんな思いが込められているように感じました。自分がこうなりたい、こんな学校にしたい、そんな思いをもって、友達と仲良く、力を合わせてこれからもより一層頑張りたいと思っています。木々が色づき、すこし肌寒くなったころ、また、学校は楽しいですかと聞いてみたいと思います。その時には、79名全員が、楽しいと答えられるようにみんなで頑張っていきたいと思います。

つぎに、2つ目のお話です。明日から、長い夏休みに入ります。お家の方もお仕事があり、子どもだけでいる時間も多くなることでしょうか。それもよい機会です。「安全なことかどうか」、「いつやったらいいのか」「ほかにすることはあるか」など自分で考える・自分で考えて行動する、そんな力を高めてほしいと思います。せめて、夏休みぐらいは持ち帰ったズックを自分で洗ったり、時間をかけて勉強机のまわりの整理整頓をしたりするなど、自分のことは自分でやるように心がけてください。

8月22日、元気なみなさんと会えるのを楽しみにしています。



1 学期を振り返って（代表児童発表）

ぼくが、一学期がんばったことはプールです。プールの約束を守って、みんなと安全に楽しくプールに入ることができました。みんな泳ぐのが上手になっていて、すごかったです。ぼくは、くらげうきとけのびを上手にできるようになりました。来年は、バタ足をがんばりたいです。プールの水は冷たかったけれど、上手になったことがうれしいです。

2年 青木 帷莉

わたしは、一学期がんばったことが2つあります。1つ目は、五月・六月の漢字のまとめテストです。理由は、漢字の書き順や漢字の送りがなを思い出しながら、間違いに気をつけて書いたことで、テストに合格できたからです。タブレットで漢字を練習するときは、書き順にまちがいがないように書いて、花丸をもらえるように書いていることも合格につながったのだと思います。



2つ目はクロールで100メートル泳ぐことができたことです。理由は、息継ぎが苦手だったけれど、戸田先生から首を横に振るように息つぎをするとよいことを教えてもらって、それをいかして力強く泳ぎました。初めて100メートルを泳いだときは、息つぎが少しつらかったけど、先生に言われたことを思い出して、横を向いて、息をいっぱいすって、そのままクロールをしたら泳ぐことができました。

夏休みには、自学で漢字に取り組んで、漢字がもっと得意になれるようにがんばりたいです。

4年 鈴木 心菜